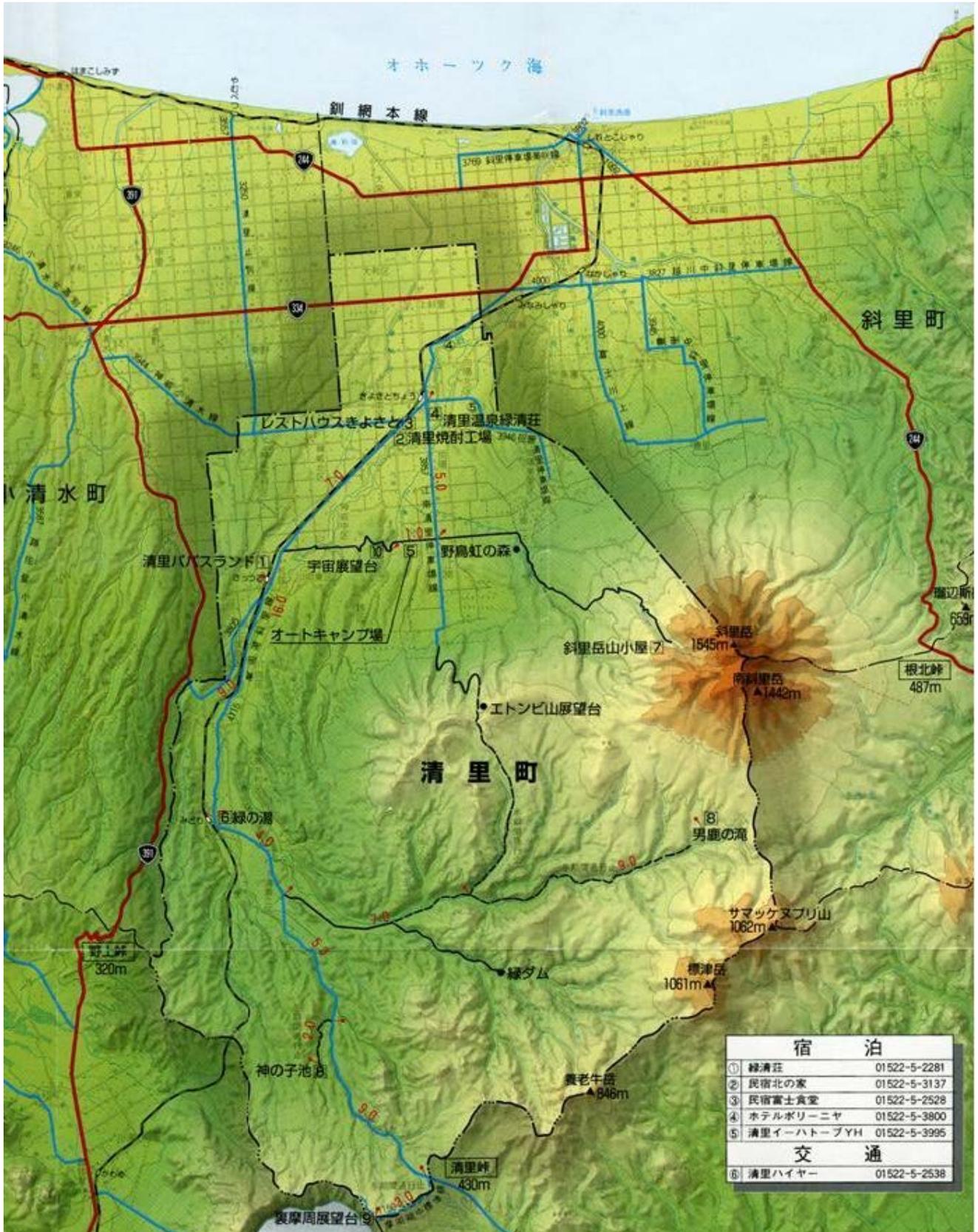


第5章 清里町の地理的、社会的特徴

町は、国民保護措置を適切かつ迅速に実施するため、その地理的、社会的特徴等について確認することとし、以下のとおり、国民保護措置の実施に当たり考慮しておくべき町の地理的、社会的特徴等について定める。



(1) 地形

町は北海道の東部、オホーツク海に面する網走支庁管内の東部に位置しており、東は斜里岳山頂からサマツケヌプリ山、標津岳頂上を経て分水嶺を南に走り、摩周湖に達する線で根室支庁管内標津町、中標津町と境を接し、北は6号をもって斜里町に隣接している。また、西は7線6号を基点として、15線30号より分水嶺を西進して小清水町と隣接し、さらに分水嶺を南進して摩周湖に達し、南は釧路支庁管内弟子屈町と境を接している。

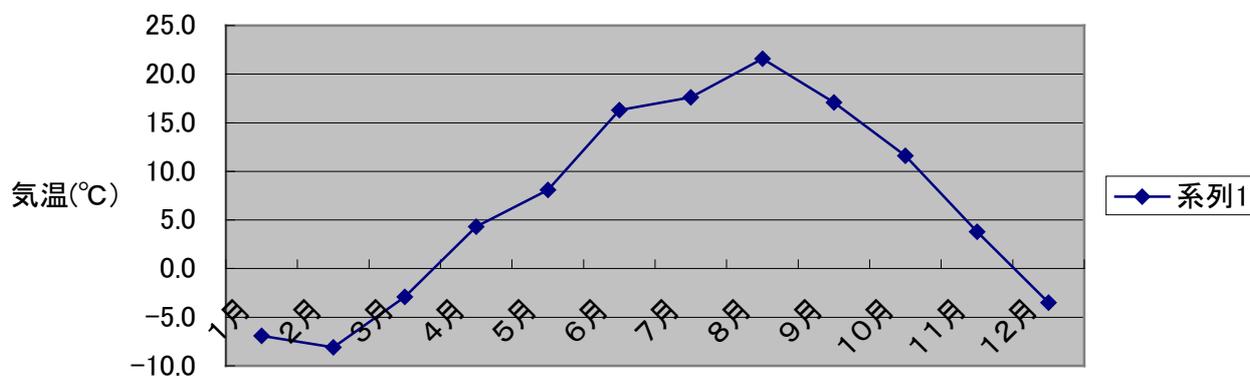
地形は斜里川及びウエンベツ川流域が平坦地で、斜里岳及び江鳶山麓並びにウエンベツ川西部は波状傾斜地を有する好台地となっており、また、南部は札幌より緑へと山峡帯状に伸びている。

地質は、本道東北部の千島火山帯に属しており、近辺に活死火山が並立しているため、新世代前期の火山噴出岩を母岩としたものが殆どで、土壌は一部ウエンベツ川流域に泥炭土がみられるほか、全体的に摩周跡佐登系粗粒火山灰である。

(2) 気候

気候は、オホーツク高気圧の影響がきわめて強く、概ね大陸性を帯びている。春季には風が強く、農作物に被害を受けることも多く、夏季はしばしば低温すぎることがあり、雨量も極めて少ないことも特徴の一つである。また、冬季は北西の風が強いが積雪量はあまり多くない。

月別平均気温



町気象概要

清里町調(平成17年：羽衣観測地点)

区 分	気温(°C)	降水量(mm)	降雪量(cm)	備 考
1月	-6.9	—	77.0	○平成17年最高気温 神威観測地点 6月23日 34.0°C
2月	-8.1	—	133.0	
3月	-2.9	—	155.0	
4月	4.3	39.5	28.0	○平成17年最低気温 清泉観測地点 2月18日 -23.8°C
5月	8.1	30.0	—	
6月	16.3	30.0	—	○清里町観測史上最高気温 平成6年8月7日 37.1°C
7月	17.6	153.0	—	
8月	21.6	94.0	—	○清里町観測史上最低気温 昭和53年2月17日-34.0°C
9月	17.1	49.0	—	
10月	11.6	37.0	—	
11月	3.8	16.5	7.0	
12月	-3.5	—	71.0	
平均	6.6	37.4	39.3	

(3) 人口分布等

本町の人口は、4,887人(平成18年3月末住民基本台帳)である。

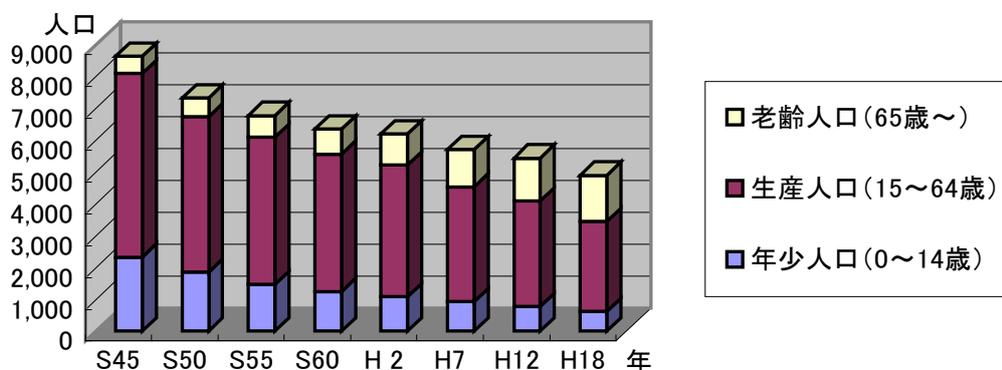
年齢区分では年少人口(0～14歳)623人(構成比12.7%)、生産人口(15～64歳)2,815人(構成比57.6%)、高齢人口(65歳以上)1,449人(構成比29.7%)であり、少子・高齢化が進行している。

また、農村地帯である町は、地域全体に農家が点在しているが、概ね3市街地と農村地帯で形勢され、清里市街地(7自治会)に人口の52%が集中している。

札弦市街地(4自治会)、緑市街地(1自治会)を含めた市街地の全人口は73%で残りの27%が農村地帯(17自治会)となる。

点在している農家の連絡体制として、自治会及び農協組織(営農集団)を活用した連絡体制の整備に努める。(営農集団組織図一資料編③に記載)

年齢区分別人口推移



地区別人口・世帯数

住民基本台帳(平成18年3月末日現在)

自治会名	人 口			世 帯 数
	総 数(人)	男(人)	女(人)	
上斜里大和	94	52	42	21
上斜里東	55	25	30	14
上斜里	79	39	40	19
上斜里中	118	59	59	32
上斜里西	54	24	30	17
上斜里南	113	54	59	29
計	513	253	260	132
羽衣町南	559	267	292	260
羽衣町第1	537	249	288	234
羽衣町第2	271	124	147	117
羽衣町第3	139	68	71	60
水元町第1	132	69	63	48
水元町第2	335	164	171	121
新町	524	262	262	214
清楽園	49	16	33	47
計	2,546	1,219	1,327	1,101
向陽東	149	65	84	42
向陽北	98	50	48	31
下江鷺	60	31	29	14
向陽中	50	23	27	16
向陽西	63	33	30	17
計	420	202	218	120
江南東	121	55	66	30
江南第3	75	41	34	18
計	196	96	100	48
神威東	59	29	30	14
神威中	79	42	37	17
神威第1	48	29	19	10
神威南	80	41	39	29
神威西	40	18	22	10
計	306	159	147	80
札弦町第1	255	129	126	117
札弦町第2	272	141	131	133
札弦町第3	85	46	39	20
計	612	316	296	270
緑町	294	134	160	133
合 計	4,887	2,379	2,508	1,884

(4) 道路の位置

町道は概ね碁盤の目のようにあり全路線7割以上が舗装道路として整備されており、北部に国道334号線が東西に延びて斜里町及び小清水町に繋がっている。道道については、4路線あり南北に延びた道道摩周湖斜里線が一番長く幹線道路になっておりJRの線路に沿うような形で道路があり、町の3市街地(清里・札弦・緑)を結び斜里町及び中標津町に繋がっている。

他の3路線については、道道摩周湖斜里線に繋がっており道道札弦停車場水上線だけが小清水町へと繋がっている。

(5) 鉄道の位置

鉄道は、南北に釧網本線があり町の3市街地（清里・札弦・緑）を結び斜里町から弟子屈町に延びており、それぞれの市街地に無人の駅がある。

(6) 自衛隊施設

網走支庁管内美幌町に美幌駐屯地があり、第6普通科連隊が配置され、清里町、斜里町、小清水町の警備担当区として第3中隊が担当している。

(7) ダムの位置

農業用ダムとして建設された緑ダムは、農地のかんがい用水を確保するため町の中心市街地より28Km離れた、南側の国有林野内に建設されており、清里町、斜里町、小清水町、網走市、大空町の農地へと灌水されている。

緊急時に備え、緑ダムを管理する国営畑地かんがい事業斜網地域中央管理所と関係機関と連携し連絡体制の整備を図る。

(緑ダム管理体制―資料編④に記載)